

【東日本大震災復興支援】
『とどけよう スポーツの力を東北へ!』

第20回全日本レディースソフトボール大会群馬県予選会実施要項

1. 主催 群馬県ソフトボール協会
2. 後援 館林市・館林市教育委員会・館林市体育協会・上毛新聞社・読売新聞東京本社前橋支局
群馬よみうり・群馬テレビ・エフエム群馬・ナガセケンコー(株)・内外ゴム(株)
3. 主管 館林市ソフトボール協会
4. 期 日 平成27年6月14日(日)・21日(日) 予備日 28日(日)
5. 会 場 館林市 高根運動場(館林市高根町750番地)
(予備日:館林市 近藤沼公園多目的広場(館林市下三林町1638))
6. 参加資格 平成27年度群馬県ソフトボール協会を經由し、日本ソフトボール協会にレディースとして登録をしたチームとする。
7. チーム編成 監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手25名以内とする。
8. 表 彰 優勝・準優勝・第三位を表彰する。
9. 本大会 優勝チーム 第20回全日本レディースソフトボール大会 9/12~14 長野県伊那市
10. 申込み方法 支部事務局は、メールにて「①参加の有無」、「②参加チーム名」、「③連絡責任者の氏名・④住所・⑤連絡先」を、5月20日(水)までに、館林市ソフトボール協会事務局宛に報告すること。
参加チームは、参加申込書に必要事項を記入し、監督会議の受付に参加料を添えて提出すること。参加申込書は、群馬県ソフトボール協会HPよりダウンロードできます。
11. 参加料 12,000円 (監督会議時に支払う。)
12. 競技方法 トーナメント方式とする。
13. 競技規則 (公財)日本ソフトボール協会2015年度オフィシャルルールに準拠する。
14. 大会試合球 日本ソフトボール協会検定ゴム3号球(ナガセケンコー製)を使用し、チームより試合当日、2個を提出するものとする。尚、試合球は試合終了後に各チームに返却する。
15. 監督会議 1) 日 時/平成27年5月30日(土)午後2時(受付午後1時30分より)
2) 会 場/館林市 多々良公民館2階 講堂
館林市西高根町48-2 (Tel:0276-74-9174)
3) 会議に監督が欠席の場合は、責任ある者が監督代行として参加すること。
※ 監督会議に欠席の場合は、不参加とみなします。
16. 開 会 式 1) 多々良公民館2階講堂にて、監督会議終了後に行う。
2) 参加者は、監督会議出席者2名でユニフォーム着用のこと。
17. 保 険 参加チームは、スポーツ安全保険に加入のこと。
18. 連 絡 先 ■ 群馬県ソフトボール協会 理事長 宮 沢 武
〒377-0801 吾妻郡東吾妻町大字原町455
電話:0279-26-2053 FAX:0279-26-2071 携帯電話:090-8874-0497

■ 館林市ソフトボール協会 事務局 畑 中 隆 志
〒374-0026 館林市新宿二丁目2-6 四季の丘B-5
電話:0276-72-8210 FAX電話兼用 携帯電話:090-4537-2096

【東日本大震災復興支援】
『とどけよう スポーツの力を東北へ!』

第20回全日本レディースソフトボール大会及び

群馬県予選会競技細則

1. 競技規則

- (公財)日本ソフトボール協会2015年度オフィシャルルールに準拠する。
- 登録選手全員の氏名を打順表に記載すること。
- コールドゲームの適用(サスペンデッドゲームは採用しない。)
 - ① 3回15点・4回10点・5回以降7点差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。
 - ② 90分または、7回を超えて新しいイニングには入らない。
 - ③ 90分または、7回を超えて同点の場合は、次のイニングよりタイブレーカーを採用する。
 - ④ 「故意四球」守備側チームが、投球せずに故意に打者を一塁に歩かせるため、投手・捕手・監督が球審にその旨を通告することをいう。

2. 選手の集合及び打順表の提出

- 選手は、試合開始予定時刻の30分前または、前試合の4回終了までに、当該球場に集合すること。
- 試合開始予定時刻の30分前または、前試合の4回終了までに、必要事項を記入した打順表を4部提出すること。
- 自チームと相手チームの打順表は、審判員及び記録員が確認後に受け取ること。

3. 競技者席(ベンチ)

- 組み合わせ番号の若いチームを一塁側とし、登録メンバー以外はベンチには入れない。

4. フィールディング

- 審判員の指示に従い、後攻のチームより5分間とする。
- 天候等により時間を短縮したり、省略することもある。

5. 競技用具

- 試合球は、日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球(ナガセケンコー製)とし、チームより試合当日、2個を提出するものとする。尚、試合球は試合終了後に各チームに返却する。
- 金属スパイクの使用を禁止する。

6. 攻守・選手の交代

- 攻守の交代は、敏速に行動すること。
- 選手の交代は、必ず監督(または監督代行)が速やかに球審に告げること。
- 特に指示がない場合は、試合球は投手板の近くに置くこと。試合終了時は審判員に渡すこと。

7. スポーツ保険

- 大会中に発生した傷害等については、チームの責任において対処すること。

8. 荒天時の開催決定と連絡先

- 大会本部は、会場にラジオを携帯し、雷鳴のノイズキャッチをして細心の警戒をはらう。
- 雷鳴がかすかでも聞こえたら、直ちに試合を中断し、安全な場所に避難すること。
- 荒天時の開催確認または、緊急時には各チームの代表者が下記の連絡先へ確認すること。
(大会本部からは連絡をしませんのでご注意ください。)
- 荒天時の開催決定は、当日の午前7時に決定します。

館林市ソフトボール協会 事務局長 畑中 隆志 携帯 090-4537-2096
理事長 大塚 勉 携帯 090-3146-1445